

巡回相談でよくある質問に
ついてまとめました

令和3年度版

巡回相談Q & A



茨城県立下妻特別支援学校教育支援部

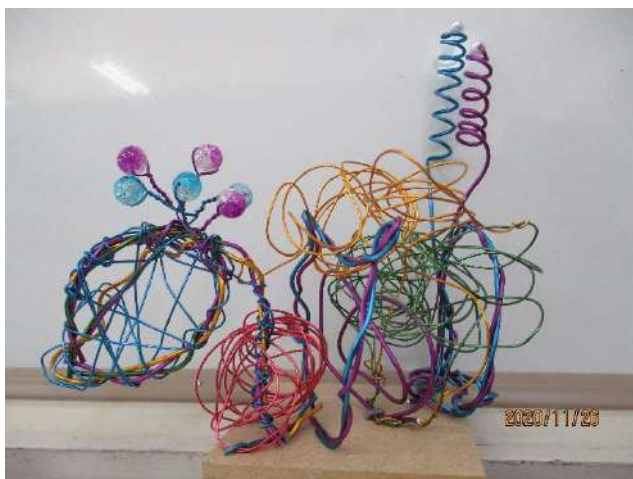
巡回相談でよくある質問について
まとめました

巡回相談Q & A

目次

Q 1	小学校と肢体不自由の特別支援学校のどちらに入学させたらよいか迷っているのですが？	1
Q 2	下妻特別支援学校までの通学方法は？	2
Q 3	下妻特別支援学校では車いすに乗った活動が中心になりますか？車いすから降りて休養することはできますか？	3
Q 4	下妻特別支援学校では、地域の小・中学校と同じように教科書を使って学習するのですか？	4
Q 5	肢体不自由特別支援学校で使用している教材教具について知りたいのですが？	6
Q 6	特別支援学校ではどのような場面でICTを活用しているのですか？	8
Q 7	肢体不自由特別支援学校の体育の授業では、どのような学習をしているのですか？	9
Q 8	放課後等デイサービスと送迎のサービスを利用したいのですが？	11
Q 9	学校で実施している医療的ケアについて知りたいのですが？	12
Q 10	特別支援学校に入学したら、幼い時から仲良くしていた近所の子どもたちとのやり取りがなくなってしまうのですか？	14
Q 11	食事中にむせることが多くて、食事の時間がとても長くなってしまうのですが？	15
Q 12	音読をするときに文字や行を読み飛ばしてしまうことがあるのですが？	17
Q 13	漢字ドリルの学習が苦手で、漢字がなかなか覚えられないのですが？	18
Q 14	高等部卒業生の進路について知りたいのですが？	19

○小学部概要	20
○中学部概要	21
○高等部概要	22



小学部5年児童作品「見つけて！ ワイヤードリーム」

Q 1 小学校と肢体不自由の特別支援学校のどちらに入学させたら よいか迷っているのですが？

A

入学を検討している小学校と肢体不自由の特別支援学校の見学と教育相談を行います。施設設備、支援員の配置の可否を確認したり、学校生活や学習活動でお子さんがどのような支援を必要としているかを伝えて、学校としてどのような対応ができるかを確認したりします。

特別支援学校では、体験入学を実施しています。学校見学、教育相談、授業体験、給食体験の機会があります。

さらに、市町村の教育委員会の就学担当者と教育相談をもち、お子さんが学習活動に取り組むにあたり、最も適した学習環境が提供できる学校を選択します。



特別支援学校について知る機会

○体験入学・・・次年度就学する幼児と保護者を対象とします。

学校概要説明、学校見学、教育相談、授業体験、給食体験を実施します。

○学校公開・・・本校では 11 月に、肢体不自由教育に関心のあるすべての方を対象に学校公開を実施しています。授業参観、教材展示、給食参観、寄宿舎の見学、高等部生徒によるワークショップ、進路体験報告会を行います。

○学校見学・・・随時受け付けています。

※小学校入学後にも、お子さんが学習活動に取り組むために最も適した学習環境を提供できているか検討する機会があります。小学校・中学校に在籍する肢体不自由のある児童生徒を対象とした体験学習を実施します。在籍する小学校・中学校を通して申し込みをしてください。

参考図書

「障害のあるわが子が将来にわたって受けられるサービスのすべて」

渡部 伸 自由国民社

「特別支援教育がわかる本④

『発達障害?』と悩む保護者のための気になる就学準備」

内山 登紀夫 ミネルヴァ書房

「特別支援教育をすすめる本

『こんなときどうする?発達障害のある子への支援幼稚園・保育園』」

内山 登紀夫 ミネルヴァ書房

「自閉症スペクトラムの子どもたちをサポートする本」

榎原 洋一 ナツメ社



Q2 下妻特別支援学校までの通学方法は？

A

本校の通学生は、スクールバス利用や保護者送迎で登校しています。月曜日から金曜日まで寄宿舍に宿泊して登校している児童生徒もいます。

スクールバスは8コース運行しています。

スクールバスのバス停は、毎年見直しを実施するため変更となる場合があります。

寄宿舍では小学部児童から高等部生徒まで9名が生活しています。学部学年を超えた共同生活を通して、日常生活動作やコミュニケーションの力の向上を目指しています。また寄宿舍には自宅から学校までが遠距離で通学が困難な児童生徒も生活しています。寄宿舍生同士が支え合ったり、力を合わせて寄宿舍の行事を企画運営したりすることで、助け合う心や友情も培われます。

スクールバス運行コース

運行コース名	スクールバス停所在地
古河コース	登校時：古河市大堤、古河市旭町、古河市上大野 下校時：古河市上大野、古河市西牛谷、古河福祉の森
境コース	五霞町役場、境シンパシーホール
坂東コース	常総市大輪町、岩井保健センター
取手コース	つくばみらい市伊奈庁舎、常総市石下庁舎
筑西コース	桜川市大国玉、筑西市梶内
三和コース	結城市川木谷球場、古河市三和庁舎
常総コース	登校時：守谷市立沢、常総市新井木 下校時：常総市森下町、守谷市立沢
桜川コース	登校時：桜川ロードパーク、筑西市役所 下校時：筑西市茂田、桜川ロードパーク



Q3

下妻特別支援学校では車いすに乗った活動が中心になりますか？
車いすから降りて休養することはできますか？

A

学習活動中は、児童生徒が自主的に活動しやすい姿勢を保持できるように、座位保持いすや車いすに座って活動します。正しい姿勢や自分の思いどおりに体を動かしやすい姿勢をとることで、考えや気持ちを表出したり、文字を書いたり、PCのキーボード操作がスムーズになったりします。

しかし、同じ姿勢を長時間摂り続けることは、疲れや体の凝り、痛みを引き起こします。そのため、休み時間には車いすから降りて横になったり、ストレッチをしたりして、いろいろな姿勢をとるようにしています。

また自立活動の時間には、体の動きを中心に学習することがあります。この際にも、様々な体の動かし方やリラックスして活動できる姿勢、活動に取り組みやすい姿勢について学習します。

車いすには、利用者自身が操作するタイプ、介助者が操作するタイプ、座位保持機能を備えたタイプなど、さまざまなタイプがあります。



車いすや装具などの作成にあたって

必要書類や手続きについての窓口は居住する市町の福祉課になります。車いすや装具を作成したいときは、まずは福祉課に相談してください。

参考図書

「障害のあるわが子が将来にわたって受けられるサービスのすべて」

渡部 伸

自由国民社

Q4

下妻特別支援学校では、地域の小・中学校と同じように教科書を使って学習するのですか？

A

本校の教育課程は以下のとおりです。

○肢体不自由を有する児童生徒の課程

・準ずる・・・小学校・中学校・高等学校の教科に準じた内容を中心に当該学年の教科書を使って学習します。

○肢体不自由と知的障害を合わせ有する児童生徒の課程

・重複・・・普段の生活に生かせるよう、体験的な活動を取り入れた内容を中心に学習します。

・重度重複・・・個々の課題に応じ、自立活動を中心に学習します。

・訪問教育・・・健康上の理由により登校して学習することが困難な児童生徒の家庭に教師が訪問し、自立活動を中心に学習します。

特別支援教育における特色ある科目について

○生活単元学習（重複課程）

生活上の目標や課題を達成するために、自立した生活に必要な事柄を実際的・総合的に学習します。

○日常生活の指導（重複課程）

身辺生活の処理の技能を高めることだけでなく、1日の生活に見通しをもって自立的・発展的に行動するための意欲や態度を育みます。

○作業学習（重複課程）

働く意識を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。

○自立活動（すべての課程）

学習上または生活上の困難を改善・克服するために必要な学習を行います。各教科の学習の下支えとなる内容に取り組みます。

生活単元学習



植物を育てよう

日常生活の指導



一日の確認

自立活動



立位

個別の教育支援計画・個別の指導計画について

◇個別の教育支援計画とは

発達の遅れなどから学習面や生活面において支援を必要としているお子さんが、何に困っているかを見極め、どのような支援が必要かを、たくさんの人と共に考え作成していくものが、個別の教育支援計画です。

個別の教育支援計画を活用することで、幼稚園や学校、相談機関、支援者等が連携して、乳幼児期から学校卒業後まで、お子さんをみんなで支えていくことにつながります。

また、病院や療育機関、学校等、関係する機関と一緒に支援内容を考えるので、将来にわたっての一貫した支援の見通しをもつことができます。

さらに、これまでの支援の記録が記載されており、学校や学級が変わっても必要な情報が引き継がれ、安心して進級や進学ができます。

◇個別の指導計画とは

学校の教育課程において、児童生徒一人一人の障害の状態等に応じたきめ細やかな指導が行えるよう、指導目標や指導内容・方法等を具体的に表した指導計画です。

本人・保護者の了解を得た上で、関係機関等が情報の取扱いに留意して活用します。



◆ こんな取り組みもしています ◆

希望者を対象に、本校を会場として、実用英語技能検定（英検）や日本漢字能力検定、ICTプロフェッショナル検定などにも取り組んでいます。受験生の状況に応じて、時間延長などの合理的配慮があります。

英語の学習では、A L Tを活用した学習にも取り組んでいます。小学部から高等部の児童生徒が、英語の歌、ゲーム、英会話などをネイティブスピーカーの先生と一緒に楽しんでいます。

訪問教育では、オンラインでの学習に取り組んでいる児童もいます。



Q5

肢体不自由特別支援学校で使用している教材教具について
知りたいのですが？

A

本校の児童生徒の運動・動作の困難は、一人一人異なっているので、学習活動や生活の場面で補助的な教材を活用することで、どの程度軽減されるのかといった観点で教材の工夫を行っています。

市販の教材の活用に加え、児童生徒のニーズに応じた自作教材を活用しています。ホームページには、自作教材を中心とした教材を掲載しています。

書字が困難な児童生徒のための補助具

筆記具を握ることが原因で書字が困難な場合は、補助具を利用します。市販されている補助具の一部を紹介します。



はさみやカッターを使うことが困難な児童生徒のための補助具



児童生徒が演奏しやすい楽器の紹介



本校で使用している自作教材の一部を紹介します。

〈予定ボード〉



- 視覚や見え方に困難さを持つ児童が、触って予定を確認することができる。
- 授業のモチーフをカードに貼ったものを使用。

〈くす玉ころりん〉



- 軽い力でひもを引いてボールを転がすことができる。
- リクライニングを倒して車いすに座っている児童生徒でも、ボールが落ちる様子がよく見える。

〈もぎもぎくだもの〉



- 果物の模型にグルーガンでモールを付けて、網に引っ掛けることにより、果物を採る際に「採れそうで採れない！でも採れる！」という実際の果物狩りに近い感覚を味わうことができ

参考図書

『教材共有ネットワークを活かした発達支援 誰でも使える 教材ボックス』

高橋 浩 他 学苑社

「簡単手作り教材BOOK」

東濃特別支援学校研究会

クリエイツかもがわ

「発達支援と教材教具Ⅲ」

立松 英子

ジアース教育新社

Q 6 特別支援学校ではどのような場面でICTを活用しているのですか？

A

本校の児童生徒は一人一人身体の状態が異なるため、それぞれの児童生徒の教育的ニーズに応じたICT（情報通信技術）の活用を進めています。

ICTを活用するねらいは、意思表示の手段や外部とのかかわりを容易にし、生活や学習に対する意欲や自己表現力を高めることにあります。

教科学習において「見る」こと（視空間認知）に課題のある児童は、グラフの読み取りや作成にタブレットを活用しました。

入院のため登校できない生徒にはオンライン授業をすすめたことで、生徒同士の双方向のコミュニケーションが実現しました。

自立活動で形や色のマッチングを学ぶアプリを利用した生徒は、作業学習で素材の分類をする力が高まりました。

書字が困難な児童は、スクリーンキーボードを活用することで障害による学習上の困難を軽減し、自分の意見を積極的に表現できるようになりました。

ICTを活用した授業に取り組んだ児童生徒は、興味関心、意欲、集中力が上がり、進んで学習に取り組むことができました。



本校の児童生徒が利用しているアプリの例

Meet
マイビデオ
いろかたちマッチング
いろとかたち
かなトーク
都道府県
Touch the Number
オーシャンパズル
NHK for School
楽しい小学校 算数 など

※詳しくはお問い合わせください

参考資料・図書

「特別支援教育でICTを活用しよう」

内閣府

「特別支援学校（肢体不自由）のAT・ICT活用の促進に関する研究」

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

肢体不自由の特別支援学校の体育の授業では、どのような学習をしていますか？

A

体育では、運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養うことを目標としています。

肢体不自由教育を行う特別支援学校でも、目標の達成に向け、体ほぐしの運動、ボール運動、水中運動、ダンス・表現活動、リレーなどに取り組んでいます。

指導に当たっては、スモールステップの目標設定を行い、授業時間の中で児童生徒が達成感を得られるようにしたり、クラス全員で取り組めるルールを考えたりすることも考慮しています。

ボッチャやハンドサッカーなどの障害者スポーツにも取り組んでいます。

◇ボッチャ

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性まひ、もしくは同程度の四肢重度機能障害の方のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

障害によりボールを投げることができなくても、勾配具（ランプ）を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます。



◇ハンドサッカー

ハンドサッカーは、東京都の肢体不自由特別支援学校で独自に考えられたスポーツです。特徴としては、選手一人ひとりの能力に合わせてポジション、ボール保持時間、ボールタッチを決められるため、誰でも楽しむことができるスポーツとして広がりつつあります。

1チーム7名で、ポジションは、フィールドプレーヤー、スペシャルシューター、ポイントゲッター、ゴールキーパーで構成されています。

一番の特徴は得点方法で、3パターンあります。①メインゴールに入った場合、3点。②ポイントゲッターにボールが渡ったら1点。その後、ポイントゲッターがメインゴールにシュートを打ち入ったら1点。（計2点）③スペシャルシューターエリアに侵入してボールを保持した時、サブゴールにシュートを2本打ちます（各1点、計2得点）。

県内の肢体不自由特別支援学校3校で交流試合を行っています。



◇卓球バレー

卓球バレーは、その名称にもあるように、卓球やサウンドテーブルテニス（視覚障害者の卓球）の特色や用具とバレーボールのルールを応用した競技です。

一般の卓球台を使用し1チーム6名がネットをはさんで各辺に2名ずつ配置し、選手は全員が椅子または車いすに座った状態で競技に参加します。

音の出るボールを用い、卓球台の表面を転がしてネット下を通過させるように打ち合います。ネットに最も近い選手2名をブロッカー、それ以外を「サーバー」と呼びます。

1試合3セットで2セット先取で勝ちとなります1セットは15点です。



風船バレー

風船バレーは、バドミントンコートを使用し、ネットで分けられたコートにそれぞれ1チーム6名ずつ入り、ネット越しに両チームがボール（風船）を打ち合うスポーツです。

一番の特徴は障害のある人とない人とがチームを組み、チーム全員がボールに触れ、10回以内で相手コートにボールを返すことです。運動機能や障害の程度によって公正にプレイできるように、ルールが工夫されています。例えば、車いす使用者はサーブを任意の場所から打ってよい、アタックライン前方からアタックを認める、トスのアシストとサーブ後に1打認めるなどです。



サーキット運動



サーキット運動は児童生徒の運動特性に応じて比較的小さい負荷の運動を何種類か組み合わせ、断続的に繰り返すことで全身の筋力や持久力を伸ばすことができます。課題に基づいて、マット、平均台、フラフープ、跳び越棒、トンネル、ボールなどの器具類を使い、段階的にいろいろな運動に取り組むことで、少しずつ運動経験を積み、バランス感覚や筋力、腕や手の使い方などを身に付けることができます。

スラローム走



スラローム走は、車いすや電動車いすに乗り、30メートルの距離に赤と白のピンが置かれたコースを前進、後進させてゴールまで走り切り、そのタイムを競います。

車いすを巧みに操作し、白色のピンは前進、赤色のピンは後進により通過します。

参考資料

「支援を必要とする児童生徒のための 体育指導の参考」 神奈川県立体育センター

「茨城県パラスポーツガイド 茨城県の障がい者スポーツを知ってみんなで楽しもう」

筑波大学大学院人間総合科学研究科体育学専攻 松原豊・齊藤まゆみ・杉山文乃



運動会全体種目「大玉ころがし」

Q8

放課後等デイサービスと送迎のサービスを利用したいのですが？

A

サービスを受けるには、まず計画相談を行います。居住する市町の福祉課に相談すると、計画相談事業所を紹介されます。相談員とお子さんの状況、生活プランや希望するサービスについて相談し、生活プランを立てます。さらに相談員から利用可能な事業所を紹介されますので、お子さんと一緒に事業所の見学を行ってください。事業所で取り組んでいる活動がお子さんに合っているか、学校から事業所、事業所と自宅の送迎、長期休業中の利用ができるかなど、その際に確認してください。

サービスの利用が決まり、下校時に事業所の職員が送迎を行うことになった場合は、入校にあたっての注意などを学校が事業所の担当者に説明します。

お子さんが安全で有意義な生活を送ることができるように、学校と事業所が連携して支援にあたります。

学校と事業所の連携について

本校では年2回、福祉施設等連絡会議を実施しています。

会議では、児童生徒が安全で安心して有意義な学校生活を送るための学校の取り組みについての説明、各事業所の特色ある活動の紹介、児童生徒の安全を守るための共通理解事項の確認、保護者の了承を得られた児童生徒の情報交換を行っています。



参考図書

「障害のあるわが子が将来にわたって受けられるサービスのすべて」

渡部 伸 監修 自由国民社

Q9 学校で実施している医療的ケアについて知りたいのですが？

A

学校で実施する医療的ケアとは、看護職員又は教員が看護職員の援助の下に行う、治療目的ではなく、健康維持と生活の援助のために、特定の児童生徒に対して一定の体制・手続きの下で実施する、家庭等で日常的に行われているたんの吸引・経管栄養等の医行為です。

医療的ケアを必要とする児童生徒の健康の維持・増進と安全で安心な学習環境を整え、教育活動の充実を図るために実施します。

主治医からの指示書をもとに、医師や保護者がいない状況下でも医療的ケアを安全に受けることができ、学習活動に参加できる児童生徒が対象となります。

【学校で実施できる医療的ケア】

学校で実施できる医療的ケアは「吸引」「経管栄養」「導尿」「エアウェイの管理」「定時の薬液の吸入」「酸素管理」「気管切開部の衛生管理」「胃ろう・腸ろう部の衛生管理」となります。

「その他」として、学校生活を送る上で必要であり、在宅医療で認められている範囲の処置で、看護職員による実施が可能なものも学校で実施することができます。

【実施までの流れ】

学校での医療的ケアについて相談する【保護者】 【学校】

学校へ医療的ケアの実施について申請する【保護者】

校内委員会で検討する【学校】

主治医へ「指示書」作成を依頼する【保護者】 校医と情報交換する【学校】

個別マニュアル（緊急時対応を含む）を作成する【学校】

個別マニュアルの内容について確認する【保護者】 【主治医（巡回指導医）】

担当看護職員及び教員等に実地研修・修了研修を実施する【主治医（巡回指導医）】

校内委員会で実施内容の承認を得る【学校】

医療的ケアの実施内容について確認をする【保護者】 【学校】

医療的ケアの実施

実施にあたって

○指示書作成にかかわる費用につきましては個人負担となります。（保険適用となります。）

○申請書の提出は原則1年に1度必要となります。

申請内容に変更がある場合はその都度提出が必要となります。

○個別マニュアルは主治医の指示のもと、保護者・指導医・看護職員等の関係者で相談し、校内委員会で検討のうえ作成します。

○緊急時は個別マニュアルに沿って対応します。

○学校での医療的ケアの申請は、入学時だけでなく医療的ケアの内容の変更時も同様です。

申請後に承諾が得られ実施に至るまでに時間がかかることもあり、それまでの期間は、保護者に付添をお願いしています。

○看護職員の体制が整わない時や、お子様の体調が安定しない場合等には、医療的ケアの時間の調整や保護者の協力をお願いすることもあります。

（茨城県教育委員会リーフレットより）

医療的ケアの安全に実施のために

吸引や吸入、注入、導尿等の医療的ケアを要する児童生徒が、安心してケアを受けられるように、ケアルームには看護職員が常駐しています。

また、安全な医療的ケア実施のために、緊急対応想定訓練や職員研修を行っています。



職員研修
（シミュレーター研修）



指導医訪問

保護者の声

◇看護職員さんが毎日丁寧な健康観察を実施してくれて、細かな体調の変化にも対応してもらっています。安心して子どもを預けることができます。

◇新型コロナウイルスの感染予防にどんなことが必要なのか心配が大きかったのですが、相談にのってもらえることができ、心強かったです。感染拡大予防の取り組みについてわかりやすく伝えてもらえて、安心できました。

◇安全な医療的ケアの実施のためとはわかっているのですが、保護者のしなければいけない様々なことに負担を感じることがあります。

◇医療的ケアの申請から実施までの期間を少しでも短くしてほしいです。

Q10

特別支援学校に入学したら、幼い時から仲良くしていた近所の子どもたちとのやり取りがなくなってしまうのですか？

A

特別支援学校では「交流および共同学習」に取り組んでいます。交流活動では、学校間交流、地域交流、居住地校交流を実施しています。居住地校交流は、居住する学区の小・中学校の授業に参加します。

特別支援学校に通う児童生徒にとっては、将来にわたって豊かに暮らしていくために自分が住んでいる地域の小・中学校等の同年代の児童生徒たちと活動を共にし、人間関係を広げていくことが大切です。

小・中学校等の児童生徒たちにとっては、地域の仲間として、自然にかかわりながら共に助け合い、支え合っていくことの大切さを学ぶ機会となります。

実施にあたっては、健康や障害の状態を十分考慮して交流の回数や学習内容を決定します。学校間で交流の意義や目的、学習内容安する方について共通理解のもと実施します。また、実施後、地域の行事などを通して継続した交流を目指します。

交流および共同学習の形態

○居住地校における交流および共同学習（居住地校交流）

○学校間における交流および共同学習（学校間交流）

幼児教育施設、小・中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校と特別支援学校間で同年代の児童生徒が交流を深めることを目指します。

○地域の人々との交流および共同学習（地域交流）

本校では、地域の方々や町内会、女性会、商工会議所会員、福祉施設など様々な団体と「花いっぱい活動」に取り組んでいます。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のために間接交流として取り組みました。



小学部 学校間交流



中学部 地域交流



高等部 学校間交流

食事中にむせることが多くて、食事の時間がとても長くなって しまうのですが？

A

むせる現象は、口から入った食べ物が気道（気管）に入ってしまったときにおこる現象で、とても苦しいものです。このような誤嚥を繰り返すと、気道に食べ物が残ることが蓄積されて誤嚥性肺炎になってしまう危険性もあります。

「むせ」は食べる姿勢や食べ物の形態、一口の量、食べ物を入れる位置によって改善できます。

食事を摂る時の姿勢

基本的には、椅子に座った姿勢が食べやすく誤嚥しにくいといわれますが、お子さんの体の状態に合わせて腹部の緊張がゆるんだり、口の周りの筋肉の協調運動を促したりできるリラックス姿勢に近づけます。

顎が上がっていないことも大切です。椅子には深く腰掛けましょう。



食べ物の形態

お子さんの食べる機能の発達にあった食形態を選択することが大切です。

本校では、児童生徒がおいしく安全に食べられるように、食べる機能に合わせた4段階の食形態の食事を提供し、楽しみながら食べる機能の向上を目指しています。

初期食



- 【特徴】
- ・ざらつきや粒がない状態
 - ・まとまりのあるかためのペースト

食物の例
ヨーグルト
野菜のペースト

中期食



- 【特徴】
- ・舌と口蓋の間で軽く押しつぶせる軟らかさ
 - ・適度なとろみあり

食物の例
プリン・ゼリー
絹ごし豆腐 卵豆腐

後期食



- 【特徴】
- ・歯ぐきでもつぶせる軟らかさ
 - ・前歯で噛みとれる軟らかさ

食物の例
軟らかく煮た野菜 木綿豆腐
ひき肉料理 煮込みうどん

普通食（常食）



- 【特徴】
- ・前歯で咬みきり、奥歯でかみ砕き、すりつぶして飲み込める形状

スプーンを選ぶときには

スプーンの大きさは、以下のポイントで選びます。

- ・口幅の大きさにあっているか
- ・自分で開けられる口の大きさにあっているか
- ・口腔内の大きさにあっているか
- ・口を閉じるときに邪魔にならない大きさか

スプーンの半分より先に食べ物を盛るようにすると、介助したときに舌の先にのせやすく、口からスプーンをまっすぐ抜くことができます。取り込めなかった食物を上唇でこそぎ落とすようにしないよう気を付けます。舌の先は自由に動き、食べ物を運びやすくなっています。

水分摂取

液体は口の中に入るとあっという間に咽頭に流れ込んでしまうため、摂食の機能が十分発達していない段階では、固形食よりも難しいといわれます。

トロミ剤などを利用して、少しずつ安全に摂取できるようにすることができます。

食具

本校では、個々のニーズに応じた摂食の支援を実施するための食具や摂食機能を促す教材等の貸し出しを行っています。写真は一例です。

〈スプーン〉



〈自助皿〉



ふちが立ち上がった形になっています。

〈カットコップ〉



すする練習に利用します

参考図書・資料

「食事指導ガイドブック」 茨城県教育委員会

「特別な教育的支援を必要とする子供へのサポートブック」 茨城県教育委員会

「摂食育 コミュニケーション 食べる指導の実践」

中島知夏子 有限会社オフィスSAKUTA

Q12

音読をするときに文字や行を読み飛ばしてしまうことがあるのですが？



A

視力の問題とは別に、国語の教科書の音読をすると読み飛ばしをしたり、同じ行を繰り返し読んでしまったり、文末を変えてしまう勝手読みをしたりすることの原因は「見えにくさ」にあるといわれます。

本人も周りの大人もなかなか気づくことができません。そのため「勉強の苦手な子」「不器用な子」とあやまったとらえ方をされてしまうことがあります。できないのは努力が足りないからではありません。

原因は、見たいものに視線やピントを合わせたり、形や色を見分けたり、見たものを脳で処理して体を動かしたりすることが苦手だからです。この苦手さを軽減する訓練がビジョントレーニングです。

すぐに始められるビジョントレーニングの紹介

◇眼球運動を促す訓練

飛んでいる鳥を目で追う。クラスの中から特定の友達を探す。より目をしてそのあと遠くを見る。

◇見たものの全体像を把握する力を高める訓練

色板の形づくり。なかま集め。

◇お手本を見て体を動かす訓練

線なぞり、まねっこゲーム。



※遊びの一環として取り入れると、楽しく訓練できます。

教材

- ◇ マルチメディアデージー教科書 公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会
デージー図書とは、視覚障害者や印刷物を読むことが困難な方のためのデジタル録音教科書です。教科書の読み上げや、どこを読んでいるのかを視覚的に提示するなどの機能があります。

利用にあたっては、デージーのウェブサイトから教科書のダウンロード申請が必要です。申請が許可されたら、各学年の教科書のデータをダウンロードします。

デージーのウェブサイト：<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/>

参考図書

「学ぶことが大好きになるビジョントレーニング」 北出 勝也 図書文化
「発達の気になる子の学習・運動が楽しくなるビジョントレーニング」

北出 勝也 ナツメ社

漢字ドリルの学習が苦手で、漢字がなかなか覚えられない のですか？

A

学習に遅れは見られないのに、音読や漢字を書くことに苦手さが見られるお子さんには、見え方の問題に原因があることもあります。特に漢字練習は、繰り返し書いて練習することで苦手意識を強めてしまうことがあります。お子さんの得意なことを生かして練習することが必要です。

漢字練習の工夫

◇ 声に出して唱えながら覚える方法（聴覚法）

漢字をパーツに分け、ストーリー性を持たせてそれぞれのパーツを組み立てます。

例えば「天」という漢字を覚えるとき、「一日中大の字になって見上げる天」と唱えます。耳からの情報に特化した覚え方です。

「漢字が得意になる小学漢字新字典」 小学教育研究会 受験研究社 より

◇ 漢字を部首に分けて、足し算しながら覚える方法

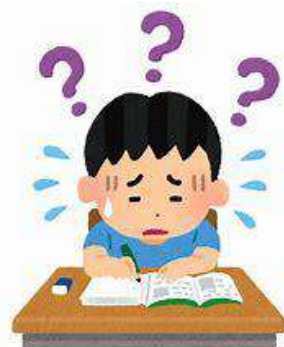
視覚情報をもとに、耳からの情報を補いながら覚えます。漢字の一部分を隠して、足りない形を補いながら覚える方法もあります。

「読み書きが苦手な子どもへの〈漢字〉支援ワーク」 竹井 契一 明治図書より

学習場面では

書くことだけでなく読むことや計算することに困難さが見られるお子さんがいます。本人の努力不足ではないので、どうして学習する上での困難さが増しているのか、なぜなかなかできるようにならないのか、お子さんの様子をよく見ることが大切です。

学習内容を理解できているかどうかを確認するには、テストだけでなく口頭試問を取り入れたり、テストの際の時間延長などの対応も支援の一つです。



参考図書

「特別支援教育をサポートする読み・書き・計算指導事例集」	梅田 真理	ナツメ社
「発達が気になる読み書き指導ことはじめ」	鴨下 賢一	中央法規
「発達が気になる子の学習・運動が楽しくなるビジョントレーニング」	北出 勝也	ナツメ社

Q14 高等部卒業生の進路について知りたいのですが？

A

これまでの卒業生の進路先は、大半の生徒が障害福祉サービス（就労移行支援、生活介護等）を提供している福祉事業所への通所になっています。

また、一般事業所就労（障害者雇用）、福祉的就労（就労継続支援A型・B型事業所通所）、福祉施設入所（入所支援）、大学進学、専門学校進学、国立障害者リハビリテーションセンターでの訓練など多岐にわたります。

将来にわたって社会の一員として生活するために、中学部では「進路を考える週間」を設定し、校内で卒業後を想定した体験学習に取り組んでいます。高等部では、校内や校外で「進路体験実習」を実施しています。

高等部進路体験実習

○校外実習

企業や福祉施設等での活動を体験し、卒業後の生活を想定した体験学習を行います。実習先の日課に沿って活動したり、仕事に取り組んだりします。

○校内実習

就労移行班	株式会社沖ワークウェル「遠隔職場実習」（PCを使用したデータ処理実習、ビジネス文書実習、ホームページ実習）、PCでのデータ入力作業
軽作業班	ひまわりの種の袋詰め、ポップコーン計量、袋詰め、カレンダー解体作業 等
生活作業班	午前：リサイクル作業（空き缶つぶし、ペットボトルリサイクル、シュレッダー作業） 午後：余暇活動（ダーツ、散策、ボウリング 等）、自立活動メニュー
生活介護班	午前：生活介護プログラム（創作活動、運動、スヌーズレン、ミュージックケア 等） 午後：レクリエーション、自立活動メニュー 等

特色ある進路指導

「遠隔職場実習」 ※株式会社沖ワークウェルさんのご協力をいただいています。

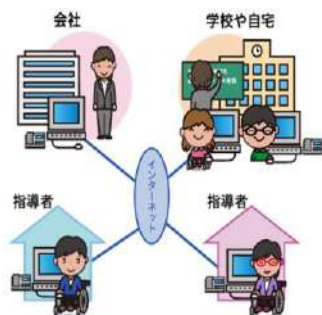
○実習時間 10時30分～15時00分（1日 3時間）×5日間

○実習内容

- ・ワークウェルコミュニケータ（バーチャルオフィスシステム）やメールを使用し、在宅勤務体験を行います。
- ・在宅勤務に必要なコミュニケーション能力を指導者とコミュニケーションを取りながら、自己の能力確認を行うとともに能力の向上を図ります。
- ・在宅勤務に必要なIT技術について、Word・Excelを使つての実習を通して、自己の能力を確認するとともに技術の向上を図ります。

○主な仕事内容

- ・PCを使用したデータ処理実習、ビジネス文書実習、ホームページ実習などに取り組みます。



ワークウェルコミュニケータ（バーチャルオフィスシステム）を使用し、常に音声を通して在宅勤務者同士が連携しながら仕事を進めます。

令和3年度 小学部概要

1 学部経営の具体的目標（R2年度）

- 児童一人一人の興味関心や教育的ニーズを把握し、保護者や各種関係機関と連携を図りながら、個に応じた指導の充実に努める。
- 児童の十分な実態把握のもと、健康や安全に配慮した生活環境の整備に努め、児童の健康や体力の維持・向上に努める。
- 児童一人一人の良さを尊重し、豊かな情操を育む教育活動の推進に努める。

2 在籍児童数（令和3年4月1日現在）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	5 〔訪問1〕	5	1	4	4	2	21
女	5	3 〔訪問2〕	3 〔訪問1〕	3	3 〔訪問1〕	5	22
計	10	8	4	7	7	7	43

3 教育課程別在籍者数

教育課程	男子（ケア人数）	女子（ケア人数）	計（ケア人数）
I 課程 （一般の小学校と同様の教科学習を中心とした授業を行います。）	1	1（1）	2（1）
II 課程 （教科学習、日常生活の指導、生活単元学習等、児童の実態に応じた授業を行います。）	5	2	7
III 課程 （児童の障害に対応し、自立活動を主とした学習を行います。）	14（5）	15（10）	29（15）
訪問教育 （教員が家庭に出向いて、週3回、1回2時間、授業を行います。通学生と一緒に学校行事や授業に参加し、学習することもあります。）	1	4	5
計	21（5）	22（11）	43（16）

3 主な行事予定

行 事	期 日	備 考
対面式	4月22日（木）	
3・4・5年遠足（小貝川ふれあい公園）	5月14日（金）	予備日：5月21日（金）
1・2年遠足（観桜苑）	5月25日（火）	予備日：6月1日（火）
運動会週間	10月4日（月）～10月8日（金）	
6年修学旅行（アクアワールド大洗水族館）	10月29日（金）	
卒業生を送る会	2月に実施予定	

※コロナウィルス感染症の状況により、日時や内容が変更になる場合があります。

令和3年度 中学部概要

1 学部経営の具体的目標（令和2年度）

- （１）生徒一人一人の教育的ニーズを的確に把握するとともに、個に応じた指導内容や方法を工夫し授業改善に努める。
- （２）健康で安全・安心な学校生活を送れるように環境を整えながら、健康の維持、体力の向上に努める。
- （３）一人一人の良さを認め合い思いやりの心を育みながら、主体的な生活態度の育成に努める。

2 生徒数及び寄宿舎在籍者数

※令和3年4月1日現在

学年	男子	女子	計	寄宿舎
1年	4	1	5	0
2年	3	9〔訪問1〕	12	1
3年	5	2	7	0
計	12	12	24	1

3 教育課程別在籍者数

※令和3年4月1日現在

教 育 課 程			男子 (ケア人数)	女子 (ケア人数)	計 (ケア人数)
Ⅰ 課程（教科学習を主として学年ごとの学習）			3	0	3
Ⅱ 課 程	A	（教科学習・合わせた指導を縦割り学習）	0	1	1
	B		2	1	3
Ⅲ課程（自立活動を主として縦割り学習、含：訪問教育）			8	9	17
計			13	11	24

4 主な学校・学部行事予定

行 事	期 日	備 考
対面式	4月12日（月）	
中学部ボッチャ大会	6月15日（火）	
運動会週間	10月4日（月）～8日（金）	
遠足（1年生）	10月21日（木）	ミュージアムパーク
遠足（2年生）	10月27日（水）	茨城空港
修学旅行（3年生）	11月1日（月）～2日（火）	東京方面
進路を考える週間	11月29日（月）～12月3日（金）	
卒業生を送る会	2月に実施予定	

※コロナウィルス感染症の状況や対応により、日時や内容の変更がある場合がございます。

5 その他

* コロナウィルス感染症予防について

今年度も引き続きコロナウィルス感染症への予防として、手指消毒、マスクやフェイスガードの着用などに努めていきます。

令和3年度 高等部概要

1 学部経営の具体的目標（令和2年度）

- (1) 生徒一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、各種関係機関と協働して、教育課程の改善を図りながら適切な指導内容及び方法の確立に努める。
- (2) 健康や安全に配慮した生活環境の整備を行い、生徒の健康や体力の維持・増進に努める。
- (3) 自己肯定観を育むとともに、他の良さを認め、思いやる等の豊かな心の育成を図る。

2 生徒数及び寄宿舎在籍者数

※令和3年4月1日現在

学年	男子	女子	計	寄宿舎※内数（女）
1年	3	3	6	2 (0)
2年	9	6〔訪問1〕	15	2 (0)
3年	8〔訪問1〕	8〔訪問1〕	16	2 (0)
計	20	17	37	6 (0)

3 教育課程別在籍者数

※令和3年4月1日現在

教育課程			男子 (ケア人数)	女子 (ケア人数)	計 (ケア人数)
Ⅰ 課程（教科学習を主として学年ごとの学習）			1	1 (1)	2 (1)
Ⅱ 課程	A	（教科学習・合わせた指導を縦割り学習）	3 (1)	0	3 (1)
	B		4	1	5
Ⅲ課程（自立活動を主として縦割り学習、含：訪問教育）			12 (5)	15 (6)	27 (11)
計			20 (6)	17 (7)	37 (13)

4 主な学部行事（学部学習）

行事名	対象	時期	内容等
対面式	全学年	4/9（金）	
第Ⅰ期進路体験実習	全学年	6/14（月）～ 6/25（金）	校内実習及び校外実習
第Ⅱ期進路体験実習	全学年	10/18（月）～ 10/29（金）	校内実習及び校外実習
修学旅行	3年生	11/10（水）～ 11/12（金）	2泊3日 東京方面
遠足	2年生	9/17（金）	大洗方面
遠足	1年生	9/24（金）	つくば方面
運動会週間	全学年	10/4（月）～8（金）	
下特オールスターカップ	全学年	12/15（水）＊予定	学部体育祭 体育的な活動
卒業生を送る会	全学年	2月中旬＊予定	卒業生を送る会

＊コロナウイルス感染症の状況により、日時や内容が変更になる場合があります。